

# コシヒカリ生育情報 第1号

令和5年5月30日  
魚沼農業普及指導センター  
電話：025-792-1309  
FAX：025-792-9006

## 初期生育は良好！中干しは遅れずに実施！

### 【5月30日生育調査結果】 (管内3か所平均、平均田植日5/17)

草丈(cm)		茎数(本/m <sup>2</sup> )		葉数(葉)	
本年	指標比	本年	指標比	本年	指標差
24	139%	78	105%	4.5	+0.8

- 全般的に田植え後の好天により活着がよく、地域の平均より早い5/10頃の田植えでは初期分けつの発生が見られ、生育は順調である。
- 1か月予報では、向こう1か月(5/27~6/26)の気温は平年並または高い、降水量は平年並みまたは多い見込みと予想されている。(5/25新潟地方气象台発表)

### 【今後の管理のポイント】

#### 1 活着後、中干しまでは2~3cmの浅水管理

- (1) 活着後は2~3cmの浅水管理により分けつの発生を促す。
- (2) ワキやアオミドロ、表層剥離が多い場合は、水の更新や夜間落水を行う。

#### 2 田植後25日に茎数を確認し、遅れずに中干し実施

- (1) 田植後25日頃に茎数を確認し、下記のめやすに達したら直ちに中干しを開始する。めやす以下の場合は遅くとも田植後30日までに開始する。

##### 【中干し開始の茎数のめやす】

品種	m <sup>2</sup> 当たり	株当たり
コシヒカリ	280本	(50株植え) 18本
		(60株植え) 15本



- (2) 中干し効果を高めるため、溝切りは確実に実施する。 [中干し開始適期の稲姿]

#### 3 補植苗の除去、畦畔・農道の除草の徹底

- (1) いもち病の伝染源となるため、補植苗は速やかに除去する。
- (2) 斑点米カメムシ類の発生を抑えるため、畦畔・農道の除草を徹底する。
- (3) 刈った草は、用水や河川に流さないように注意する。